

## 2-P-16 イビキ音のマスクングに関する一検討

### A Study on Masking of Snoring Sound.

☆伊藤春菜, 棚橋徹, 北原鉄朗(日大)

**目的:** 能動的騒音制御(ANC)だけではイビキを消すことが難しい.そこでANCでは抑圧できないイビキをマスクングする音を検討する.

**課題:** 被験者はヘッドフォンをした状態で,ヘッドフォンから流れるマスクング音を聴きながら,日本語の文法問題を解く.スピーカーからイビキ音が流れる場合と流れない場合の両方で行う.

**使用したマスクング音:** マスクング音なし,ピンクノイズ(PN),雑踏音,雨,歌詞のないポップな曲(Jive),歌詞のないゆったりした曲(Abyss)

**結果・考察:** マスクング音は,の計5種類を聴きながら,日本語に関する問題を解いて,結果を下記の3点から考察した.

- マスクング音によって作業効率は変わるのか

全てのマスクング音において,マスクング音がない場合に比べて,イビキの有無による解答した文法問題の正答数の差が小さかった.

- イビキに気づきにくいのか

雑踏音とAbyssは他のマスクング音よりイビキに気づきにくかった.これは,これらが低音域の音圧が強いマスクング音であることが要因と考えられる.一方,雨は他のマスクング音よりイビキに気づかれる回数が多かった.

- マスクング音が不快ではないか

雨,Jive,Abyssは他のマスクング音より心理的評価(1~7の7段階評価)が高い傾向が見られた.雑踏音は他のマスクング音より評価が低い傾向が見られたが,普段騒がしい場所で勉強をしている人は,静かな場所で勉強している人と比べ,評価が高い傾向が見られた.

マスク音 イビキ音	無音		PN		雑踏音		雨		Jive		Abyss	
	無	有	無	有	無	有	無	有	無	有	無	有
正答数	53.4	40.2	44.8	43.2	47.5	44.2	47.0	49.2	44.9	44.0	47.1	48.7
気づいた回数		6.2		2.5		2.0		4.5		2.8		1.7
心理的評価	6.4	4.2	5.5	4.2	3.9	3.7	6.2	4.4	5.8	5.2	5.9	5.3

(いずれも数値は被験者13名の平均値)